

授業科目名	歌曲基礎演習 I	担当形態	演習		
		開講学期	春学期		
担当教員	はつかの たけし 初鹿野 剛	単位	1	年次	2

### ＝授業のテーマ及び到達目標＝

ドイツ・ロマン派のシューベルトやシューマン等の歌曲作品の歌唱を通じ、舞台語としてのドイツ語発音に慣れ、作品の内容を理解し、詩と音楽の結びつきを意識して演奏出来るようにする。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

- ドイツ語の授業を併修するのが望ましい。
- 体調管理に十分留意し、健康な状態で授業に参加すること。
- 欠席する場合は、ガイダンス時に告知するアドレス宛、必ず一報を入れること。また、出席が3分の2に満たない場合は、単位を認定しない。
- 飲食の禁止(止むを得ない水分補給は除く)、携帯電話・パット等の端末の使用禁止(授業の様子の録音・録画を目的とする場合はその限りではない)。
- 毎授業で取り上げた楽曲を教員のアドバイスを踏まえ歌えるようにする等、復習を行うこと。また、毎授業最後に、次回授業で取り上げる教材の配布や簡単な説明を行うので、音取り、意味調べ(対訳の書き込みだけでなく、それぞれの単語の意味を辞書で調べる)等の予習も行うこと。

### ＝授業の概要＝

- 履修者に実際に課題となる曲の詩を朗読、また歌ってもらい、担当教員が適宜アドバイスをしていく「実習」形態の授業。
- 最終回の授業時には授業のまとめとして、授業で取り上げた曲を皆の前で成果発表する。

### ＝授業計画＝

- 第01回 ガイダンス (シラバスの確認他)
  - 第02回 ドイツ語舞台語発音法 ①二重母音について
  - 第03回 ドイツ語舞台語発音法 ②特殊な母音「ウムラウト」
  - 第04回 ドイツ語舞台語発音法 ③子音について
  - 第05回 実際に歌ってみよう…R. Schumann: Du bist wie eine Blume (aus “Myrten”)
  - 第06回 同上
  - 第07回 実際に歌ってみよう…R. Schumann: In der Fremde (aus “Liederkreis” op.39)
  - 第08回 同上
  - 第09回 実際に歌ってみよう…F. Schubert: An die Musik
  - 第10回 同上
  - 第11回 実際に歌ってみよう…R. Schumann: Im wunderschönen Monat Mai (aus “Dichterliebe”)
  - 第12回 同上
  - 第13回 実際に歌ってみよう…R. Schumann: Widmung (aus “Myrten”)
  - 第14回 同上
  - 第15回 まとめ(授業内でやった曲を暗譜で発表する)
- ※履修生の学習進度や能力に応じて、取り扱う楽曲や授業内容の変更もあり得る。

### ＝テキスト(必携)＝

- 歌うドイツ語ハンドブック 歌唱ドイツ語の発音と名曲選(三ヶ尻正、シヨパン社)
- その他楽譜等は随時教員より配布する

**=参考書・参考資料（必携）=**

- 独和辞典（発音記号の記載のあるもの）

**=成績評価の方法と評価の基準=**

- 「まとめ」における歌唱（授業内で教員がアドバイスした内容を踏まえ、暗譜で、正確な発音で、声樂的にかつ音樂的に歌えているかを評価 …40%）
- 平素の出席状況(30%)
- 授業に取り組む態度 等(30%)

**=その他=**

- 不明な点がある場合は随時教員に問い合わせること（担当：初鹿野、hatsukano.meion@gmail.com）。